

長崎がんばらんば国体セーリング競技リハーサル大会

高松宮妃記念杯第59回全日本実業団ヨット選手権大会

第15回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会

2013年全日本セーリング選手権大会

実施要項 (レース公示)



- 共同主催 公益財団法人日本セーリング連盟
全日本実業団ヨット連盟 セーリングスピリッツ協会
長崎市 長崎市教育委員会 長崎がんばらんば国体長崎市実行委員会
長崎県セーリング連盟 長崎市セーリング連盟
- 後援 日本470協会 日本スナイプ協会 日本シーホッパー協会
日本レーザークラス協会 日本ウインドサーフィン連盟
長崎県 長崎県教育委員会
長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会実行委員会
公益財団法人長崎県体育協会 財団法人長崎市体育協会
- 協力 長崎サンセットマリーナ(株) 長崎市福田漁業協同組合
長崎市みなと漁業協同組合

1 期 日 平成25年9月14日(土)～ 9月16日(月)

2 会 場 長崎県長崎市 長崎サンセットマリーナ

3 適用規則

(1) 2013-2016セーリング競技規則(以下「規則」という。)に定義された規則を適用する。

ただしこれらの規則等のうち、本レース公示によって変更されたものを除く。

(2) 規則P1の「セール番号」を「識別番号(エントリー番号)又はセール番号」に置き換え適用する。

(3) 国際スナイプ級についてのみ、規則41に以下を追加して適用する。

「艇は同一チームの他の艇から援助を受けることができる。」

(4) 国際スナイプ級についてのみ、規則60.1(b)に以下を追加して適用する。

「艇は同一チームの他の艇から受けた損傷又は傷害にもとづく救済を求めることはできない。」

(5) 国際スナイプ級について、SCIRAクラス規則「国内選手権及び国際選手権大会運営のための運営規則」は適用しない。

(6) 国体ウインドサーフィン級について、付則Bを適用する。ただし規則B5、B8及びB9は適用しない。

(7) 規則87に基づき、国際470級クラス規則E4.3(b)を次のとおり変更する。国際470級学連仕様艇については、「ラダー・ブレードの厚みは、最少20mm最大24mmの均一な厚さでなければならない。」を削除する。

4 広 告

艇は主催団体により選択され支給された広告を表示するよう要求されることがある。

5 競技クラス(競技種目)

全日本実業団ヨット選手権大会

国際470級 国際スナイプ級

全日本セーリングスピリッツ級選手権大会

セーリングスピリッツ級 (成年女子・少年男子・少年女子)

全日本セーリング選手権大会

国体シングルハンダー級 (成年男子)

国体ウインドサーフィン級 (成年男子・成年女子)

シーホッパー級SR (成年女子・少年男子・少年女子)

6 競技日程

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会		
国際470級	国際スナイプ級	セーリングスピリッツ級(成年女子・少年男子・少年女子)	国体ウインドサーフィン級(成年男子・成年女子)	国体シングルハンダー級(成年男子)	シーホッパー級SR(成年女子・少年男子・少年女子)
9月13日(金) (長崎サンセットマリーナ)					
9:00~16:00 受付 9:30~17:00 登録・計測					
第1日目 9月14日(土) (長崎サンセットマリーナ)					
8:30~ 9:30 受付 9:00~11:30 登録・計測 9:30~10:00 開会式(会場:福田中学校体育館) 10:10~10:40 競技運営説明会(会場:福田中学校体育館)					
レースエリアA			レースエリアB		
13:10 第1レース 予告信号	13:20 第1レース 予告信号	13:15 第1レース 予告信号	13:10 第1レース 予告信号	13:40 第1レース 予告信号	13:45 第1レース 予告信号
引き続き 第2レース 予告信号	引き続き 第2レース 予告信号	引き続き 第2レース 予告信号	引き続き 第2レース 予告信号	引き続き 第2レース 予告信号	引き続き 第2レース 予告信号
第2日目 9月15日(日) (長崎サンセットマリーナ)					
レースエリアA			レースエリアB		
10:00 第3レース 予告信号	10:10 第3レース 予告信号	10:05 第3レース 予告信号	10:00 第3レース 予告信号	10:30 第3レース 予告信号	10:35 第3レース 予告信号
13:00 第4レース 予告信号	13:10 第4レース 予告信号	13:05 第4レース 予告信号	13:00 第4レース 予告信号	13:30 第4レース 予告信号	13:35 第4レース 予告信号
引き続き 第5レース 予告信号	引き続き 第5レース 予告信号	引き続き 第5レース 予告信号	引き続き 第5レース 予告信号	引き続き 第5レース 予告信号	引き続き 第5レース 予告信号
第3日目 9月16日(月) (長崎サンセットマリーナ)					
レースエリアB			レースエリアA		
9:30 第6レース 予告信号	9:40 第6レース 予告信号	9:35 第6レース 予告信号	9:30 第6レース 予告信号	10:00 第6レース 予告信号	10:05 第6レース 予告信号
14:30~15:30 閉会式 (会場:福田中学校体育館)					
①セーリングスピリッツ級は、全ての種目(成年女子・少年男子・少年女子)を同時にスタートさせレースを行う。 ②国体ウインドサーフィン級は、全ての種目(成年男子・成年女子)を同時にスタートさせレースを行う。 ③シーホッパー級SRは、全ての種目(成年女子・少年男子・少年女子)を同時にスタートさせレースを行う。 ④その他、出場艇数によっては、複数種目の同時スタートによるレースを行うことがある。 ⑤天候、その他の事情により競技日程及びレースエリアを変更することがある。					

7 参加艇数・水域別割当（全日本実業団ヨット選手権大会）

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会		
国際 470級	国際 スナイブ級	セーリングスピリッツ級 (成年女子・少年男子・少年女子)	国体ウインドサーフィン級 (成年男子・成年女子)	国体シングルハンダー級 (成年男子)	シーホッパー級SR (成年女子・少年男子・少年女子)
計40(オープン参加を含む)	計70(オープン参加を含む)	計30	計30	計30	計40
一部水域で割り当てに不足が生じた場合、全日本実業団ヨット連盟により再割当する。オープン参加の調整は実行委員会が行う。		申込み艇数が参加艇数を超えた場合、実行委員会が調整することがある。			
水域割当参加チーム					
東北・関東 8 中部4 近畿・北陸 1 関西 3 中・四国 5 九州 2 合計 23	東北・関東 9 中部 9 近畿・北陸 1 関西 5 中・四国 4 九州 2 合計 30	—	—	—	—
※参加者は、変更事項が生じた場合、長崎がんばらば長崎市国体実行委員会事務局に報告しなければならない。					

8 チームの艇数及び登録人数

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会		
国際 470級	国際 スナイブ級	セーリングスピリッツ級 (成年女子・少年男子・少年女子)	国体ウインドサーフィン級 (成年男子・成年女子)	国体シングルハンダー級 (成年男子)	シーホッパー級SR (成年女子・少年男子・少年女子)
1艇	2艇	1艇	1艇	1艇	1艇
監督1名 選手5名以内 (470級登録者はスナイブ級に登録できない。ただし、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。)	監督1名 選手9名以内 (スナイブ級登録者は470級に登録できない。ただし、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。)	1艇の登録人員は2名とする。	1艇の登録人員は1名とする。	1艇の登録人員は1名とする。	1艇の登録人員は1名とする。

9 参加資格及び参加申込条件

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会		
国際 470級	国際 スナイブ級	セーリングスピリッツ級 (成年女子・少年男子・少年女子)	国体ウインドサーフィン級 (成年男子・成年女子)	国体シングルハンダー級 (成年男子)	シーホッパー級SR (成年女子・少年男子・少年女子)
①平成25年度 日本セーリング連盟メンバー登録を終えた者					
②乗員のうち1名以上は、バッジテスト中級4級以上の者		②成年女子はバッジテスト中級4級以上、少年男子・少年女子はバッジテスト初級5級以上の者	②ウインドサーフィン・バッジテスト中級以上の者	②バッジテスト中級4級以上の者	②成年女子はバッジテスト中級4級以上、少年男子・少年女子はバッジテスト初級5級以上の者
③地方水域の実業団ヨット連盟から推薦を受けた者		③各都道府県セーリング(あるいはヨット)連盟又は主催団体の推薦を受けた者			
④メンバーは平成8年4月1日以前に生まれた者		④成年女子は平成7年4月1日以前に生まれた者、少年男子・少年女子は平成7年4月2日以降に生まれた者で中学2年生以上とする	④平成7年4月1日以前に生まれた者	④平成7年4月1日以前に生まれた者	④成年女子は平成7年4月1日以前に生まれた者、少年男子・少年女子は平成7年4月2日以降に生まれた者で中学2年生以上とする
⑤メンバーは実業に従事していること		-	-	-	-
⑥実行委員会は、上記③④⑤の条件を満たさないメンバーで構成される艇のオープン参加を認める。		⑥混成チーム(④条件を満たさない年齢、男女混合)のオープン参加を認める	-	-	-
-	⑦スキッパー、クルーと艇体は平成25年度SCIRA登録を終了していること				
※参加者が未成年の場合は、親権者の出場承諾書を参加申込書に添付すること。 ※①日本セーリング連盟メンバー証、②バッジテスト資格認定証を受付時に書類を提出し確認を受けること。					

10 参加申込

(1) 申込方法

参加申込書を下記ホームページからダウンロードし必要事項を記入のうえ、「電子メール」又は「郵送」により申し込むものとする。

長崎がんばらんば国体長崎市実行委員会ホームページ

<http://nagasaki-city-kokutai.com>

※電子メール送付先：kokutai_kyougi@city.nagasaki.lg.jp

※郵送による送付先

〒850-0874 長崎県長崎市魚の町5番1号6F

長崎がんばらんば国体長崎市実行委員会事務局

(2) 申込期限

電子メール及び郵送による申込期間は、平成25年7月17日（水）から8月16日（金）までとする。

(3) 参加料の納付先

平成25年8月16日（金）までに下記銀行口座に振り込むこと。

【全日本実業団ヨット選手権大会参加の実業団チーム】

銀行名 三菱東京UFJ銀行 新丸の内支店（店番号422）
口座番号 普通預金 4822413
口座名義 全日本実業団ヨット選手権大会事務局 外尾竜一（ホカオリュウイチ）

【全日本セーリングスピリッツ級選手権大会、全日本セーリング選手権大会及び全日本実業団ヨット選手権大会のオープン参加チーム】

銀行名 十八銀行 長崎市役所支店（店番 102）
口座番号 普通預金 1017139
口座名義 長崎がんばらんば国体長崎市実行委員会

1.1 参加料

必要な参加料は次のとおりとする。

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会
国際470級	国際スナイプ級	セーリングスピリッツ級 (成年女子・少年男子・少年女子)	国体ウインドサーフィン級 (成年男子・成年女子) 国体シングルハンダー級 (成年男子) シーホッパー級SR (成年女子・少年男子・少年女子)
1 チーム 20,000 円 オープン参加 1 艇 5,000 円	1 チーム 40,000 円 オープン参加 1 艇 5,000 円	成年女子 10,000 円 少年男子 5,000 円 少年女子 5,000 円 オープン参加 5,000 円	1 艇 5,000 円

1.2 計測

(1) 国体ウインドサーフィン級、セーリングスピリッツ級、レーザー級を除く各艇は、有効な計測証明書を持参し計測受付時に確認を受けること。

国際470級及び国際スナイプ級のセールについては、クラス規則に適合していることを示す公式計測員のサインと計測を行った日付がセールに記載されていること。

(2) 艇体番号とセール番号が異なる場合はそれぞれの証明書を持参すること。

(国際470級については、レース委員会が承認した場合を除き、メインセールとスピナーのセール番号は一致しなければならない。)

(3) 国際スナイプ級、セーリングスピリッツ級、シーホッパー級、シーホッパー級SR、国体ウインドサーフィン級は、本年度艇登録証（ステッカー）を艇体又はボードに貼付していること。

- (4) 参加艇は大会計測を受ける時点でクラスルールを満たしていなければならない。
- (5) レース委員会は艇が規則に適合していることを確認するため大会期間中いつでも再計測を行うことができる。
- (6) 計測できる艇体・セール・スパー類及び艀装品は以下のとおりとする。

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本 セーリングスピリッツ級 選手権大会	全日本セーリング選手権大会	
国際 470級	国際 スナイブ級	セーリングスピリッツ級 (成年女子・少年男子・少年女子)	国体シングルハンダー級 (成年男子)	シーホッパー級SR (成年女子・少年男子・少年女子)
1艇につき1組	1艇につき1組 (セールは2組)	1艇につき1組	1艇につき1組	1艇につき1組

- (7) 国体ウインドサーフィン級は、レース前の計測は行わないが、レース終了後、レース委員会が指定する艇を任意に抜き取り、計測を行う。
- (8) 国体ウインドサーフィン級は、1枚のボード、3枚のセール、1枚のセンターボードの使用が許可される。
- (9) 計測時に艇はできる限り乾燥した状態であること。
- (10) 平成25年9月1日(日)現在の各クラス規則において規定されるアンカー、アンカーロープ及びバドルを搭載すること。
- (11) 国体ウインドサーフィン級を除き、レースに使用する艇は、レース前に計測部が行う計測等の検査を受け、その承認を得たものに限られる。
- (12) 計測後の艇は改造を許されない。

1.3 帆走指示書

帆走指示書は平成25年7月31日(水)以降に「長崎がんばらんば国体長崎市実行委員会ホームページ」で入手できる。

1.4 開催地及びレースエリア

添付図1は、会場となる長崎県長崎市福田本町の長崎サンセットマリーナを示し、レースエリアは帆走指示書において示す。

1.5 コース

帆走するコースは、風上-風下-トライアングル・コース及び風上-風下コースを設定する。詳細は帆走指示書において指示する。

1.6 得点

- (1) シリーズの成立には1レースを完了することを必要とする。
- (2) 艇のシリーズの得点は、
- ① 5レース未満しか完了しなかった場合は、レース得点の合計とする。
 - ② 5レース以上が完了した場合は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- この項は規則A2を変更している。

- (3) 国際スナイプ級のチームのシリーズ得点は、チームを構成する2艇のシリーズ得点の合計とし、合計得点が少ないチームを上位とする。1艇のチームの場合は、1艇のシリーズ得点に1艇のDNCのシリーズ得点を加算した得点をそのチームのシリーズ得点とする。
- (4) セーリングスピリッツ級、シーホッパー級SR及び国体ウインドサーフィン級は、成年男女および少年男女の区別をせず、同時にスタートした全ての艇に対して一連の順位を決定し得点を与える。
- (5) 国際470級及び国際スナイプ級の得点は、オープン参加の艇を含めて一連の順位を決定し得点を与える。

17 賞

全日本実業団ヨット選手権大会		全日本セーリングスピリッツ級選手権大会	全日本セーリング選手権大会		
国際470級	国際スナイプ級	セーリングスピリッツ級 (成年女子・少年男子・少年女子)	国体ウインドサーフィン級 (成年男子・成年女子)	国体シングルハンダー級 (成年男子)	シーホッパー級SR (成年女子・少年男子・少年女子)
優勝チーム 山縣記念杯 実業団会長杯 (以上持ち回り)	優勝チーム 実業団会長杯 (持ち回り) 同一企業のメンバーで構成されたチームのうち最優秀チーム 高松宮妃記念杯(持ち回り)	優勝(総合) 優勝杯(全種目) 会長杯(成年女子) 会長杯(少年男子・少年女子) (以上持ち回り)	優勝(総合) 優勝杯 総合2位-3位盾 成年男子・成年女子の種目別の1位-6位賞状 (参加艇数により調整することがある)	優勝 優勝杯 2位-3位盾 1位-6位賞状	優勝(総合) 優勝杯 総合2位-3位盾 成年女子・少年男子・少年女子の種目別の1位-6位賞状
優勝チーム 優勝盾 2位-3位盾 1位-8位賞状 (参加チーム数により調整することがある)	優勝チーム 優勝盾 2位-3位盾 1位-8位賞状 (参加チーム数により調整することがある)	優勝(総合) 優勝盾 総合2位-3位盾 成年女子・少年男子・少年女子の種目別の1位-6位賞状 (参加艇数により調整することがある)			
優勝チームのスキッパー1名に対し平成25年度全日本470選手権大会への出場権が日本470協会より与えられる。	優勝チームのスキッパー2名に対し平成25年度全日本スナイプ選手権大会への出場権が日本スナイプ協会より与えられる。				
オープン参加は表彰の対象としない。					

18 上告

日本セーリング連盟規程4.3に基づき、プロテスト委員会の判決をもって最終とする。

19 支援艇

各チームの支援艇は、レース委員会事務局において入手できる「支援艇許可申請書」を、9月13日の9:00から9月14日の9:00までにレース委員会に提出し許可を受けた後、9月13日(金)から16日(月)までの間に使用できる。

- ・出艇から帰着するまでの間は、主催者が貸与した旗を掲揚しなければならない。
- ・大会期間中は、サンセットマリーナ内の指定場所に設置（係留）しなければならない。
- ・9月16日（月）には長崎サンセットマリーナから搬出しなければならない。

20 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話及びGPSにも適用する。

21 責任の否認

本大会の競技者は自分自身の責任で参加する。規則4「レースをすることの決定」参照。
主催団体は、大会前後、期間中に生じた物理的損害又は身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

22 その他の要件

(1) 受付時に提示するもの

- ア 平成25年度公益財団法人日本セーリング連盟メンバー証
- イ バッジテスト資格認定証
- ウ 計測証明書(国体ウインドサーフィン級、セーリングスピリッツ級、レーザー級を除く。)

(2) 競技艇・装備について

- ア 競技艇等一式は、参加チームあるいは個人で用意すること。
- イ 識別番号シールとその表示位置

各種目のセールには、クラスや国籍を示す記号、セール番号の他に、主催者が用意する識別番号シール（エントリー番号を表すシール・各艇1組）を指示された位置に貼付しなければならない。

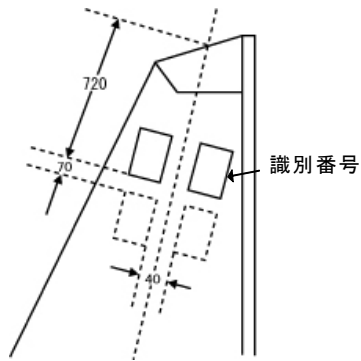
ただし、国体ウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、主催者が用意する白地のフィルムの上に識別番号シールを表示しなければならない。

識別番号シールと白地のフィルムは受付時に配布する。

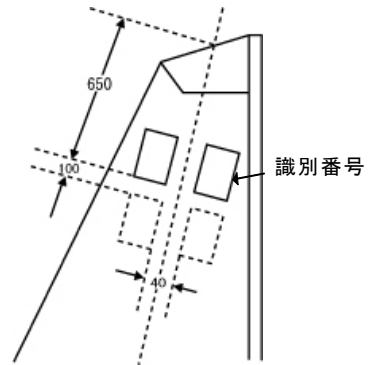
表示位置は次図のとおりとする。ただし、クラスや国籍を示す記号及びセール番号との位置関係で多少の変更は許される。

標識番号シールのおおよその表示位置 (単位mm)

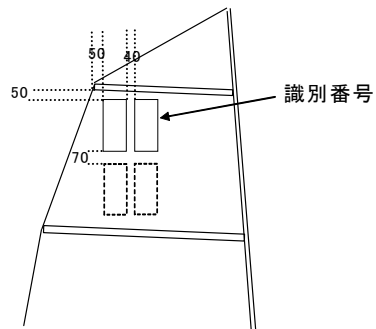
国際470級



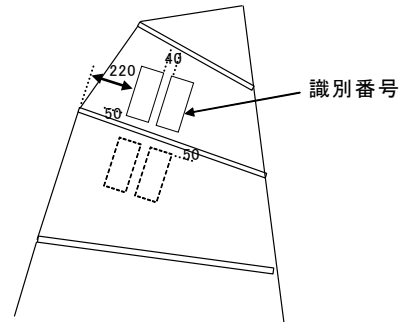
国際スナイプ級



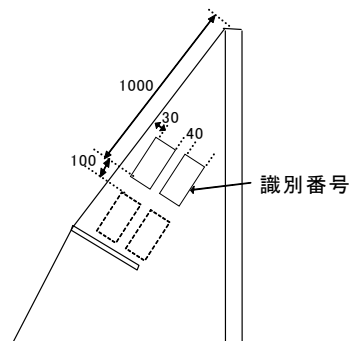
セーリングスピリッツ級
(ダクロンセール)



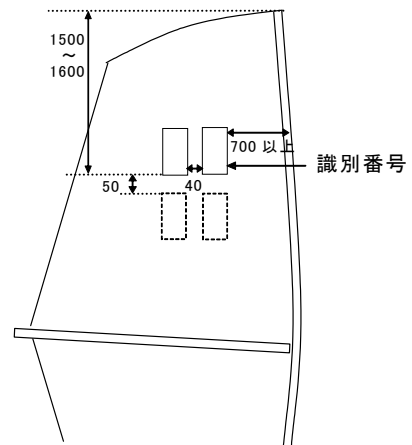
セーリングスピリッツ級
(マイラーセール)



国体シングルハンダー級
シーホッパー級スモールリグ



国体ウインドサーフィン級



ウ 個人用浮揚用具（ライフジャケット）はつぎのとおりとする。

- (1) 海上では有効な浮力を有する適切な個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用する。
- (2) 個人用浮揚用具（ライフジャケット：自分の体重を支えるのに十分な浮力を有し、かつ下記「個人用浮揚用具：ライフジャケットに関する指針」に適合するもの）は参加チームまたは個人が持参すること。

【個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する指針】

- (1) 適当な工作方法及び材料で作られたものであること。
- (2) 着用した状態で競技を行うのに支障がなく、かつ誤った方法で着用されないように作られたものであること。
- (3) 非常に見えやすい色のものであること。
- (4) 通常的环境条件及び油又は油性品により、急激な強度劣化及び浮力変化のないものであること。
- (5) 水中において、顔面を水面上に支持できるものであること。
- (6) 浮力体の抜き取りなどの改造を施したものの、自作したものでないこと。

2 3 大会期間中の肖像権等

大会期間中に撮影された映像、写真及び個人名を含む成績は、長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会実行委員会ホームページ及び長崎県セーリング連盟ホームページ、長崎がんばらんば国体長崎市実行委員会又は長崎市が作成する報告書、広報紙、ホームページ等に掲載されることがある。

2 4 実施要項(レース公示)に関する問い合わせ先

長崎がんばらんば国体長崎市実行委員会事務局

〒850-0874 長崎県長崎市魚の町5番1号6F

長崎がんばらんば国体長崎市実行委員会事務局

TEL: 095-829-1300 (担当: 永石、野田)

FAX: 095-829-1281

電子メールアドレス kokutai_kyoudi@city.nagasaki.lg.jp

添付図 1

